

平成30年度

# 事業計画



科学展示



天文普及



科学体験

苫小牧市科学センター

# 目次

事業推進の重点及び基本方針	・・・・・・・・	3
1 科学展示事業	・・・・・・・・	4
(1) 科学展示		
(2) 夜間開館		
(3) 特別展示の開催		
2 天文普及事業	・・・・・・・・	6
(1) プラネタリウム投影		
(2) 星空観望会		
(3) 移動天文教室		
3 科学体験事業	・・・・・・・・	8
(1) 科学センター学習		
(2) 科学・工作教室（センター主催）		
(3) 科学・工作教室（センター共催または後援）		
(4) 科学ふれあい教室		
(5) 木工教室		
(6) キッズ・サイエンスー		
(7) 移動科学センター		
(8) 関係団体・機関との連携活動		
4 団体対応	・・・・・・・・	13
5 臨時事業	・・・・・・・・	13
6 管理運営	・・・・・・・・	13

# 事業推進の重点及び基本方針

## ＝事業推進における重点＝

### 1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める
- (4) 本館とミール展示館の特性を活かし、連携を図る

### 2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

### 3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

## ＝事業推進のための基本方針＝

### 1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざす、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図った科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査、及びこれらを活用した普及事業を実施する

# 1 科学展示事業

## (1) 科学展示

### ① 展示室の公開、科学に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・科学の基本的原理等、来館者のニーズに対応した解説
  - ・科学に関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
  - ・科学センターの活動や科学関連ニュース等の情報を紙面やインターネット等を利用して発信

### ② ミール展示館の公開、宇宙に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・宇宙科学等、来館者のニーズに対応した解説
  - ・宇宙科学、宇宙開発等に関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
  - ・ミール展示館の活動や宇宙関連ニュース等の情報を紙面やインターネット等を利用して発信

### ③ 宇宙ステーション「ミール」ガイドツアー

○日 時 7月21日(土)、3月23日(土) 15時～15時30分

○内 容 来館している希望者を集め、指導員がミールについて詳しく解説する。

### ④ 太陽光発電学習拠点設備の公開、再生可能エネルギーに関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・太陽光発電及び再生可能エネルギーについて、来館者のニーズに対応した解説
  - ・再生可能エネルギーに関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
  - ・再生可能エネルギーに関する情報を紙面やインターネット等を利用して発信

## (2) 夜間開館

- 日 時 8月 1日 (水)、 1月10日 (木) 17時～20時
- 内 容 本館展示及びミール展示館の開館時間の延長、科学実験ブースの設置、星空観望会、プラネタリウム特別投影など
- 対 象 中学生以下は保護者同伴

## (3) 特別展示の開催

### ① 青少年のための科学の祭典 小牧大会

- 日 時 9月 8日 (土) 10時～15時30分
- 内 容 実験や工作を通して科学のおもしろさ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント

### ② 第53回小中学生発明工夫 (アイデア工作) 展・第48回小中学生理科展及び表彰式

- 期 間 9月17日 (月) ～ 9月24日 (月)
- 内 容 ・市内の小中学生が創意工夫した作品で理科学的な要素を含んだアイデアを生かした作品、及び理科や科学全般に関する観察・研究・工作・標本等の展示発表会  
・表彰式： 9月29日 (土) 午前10時より
- 募集期間 夏休み期間～ 9月 6日 (木)

### ③ 「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生作文絵画展

- 期 間 9月 1日 (土) ～ 9月17日 (月)
- 内 容 「宇宙の日」(9月12日)を記念した全国の小中学生を対象とした作文絵画展(「宇宙の日」作文絵画展コンテストの一環事業)
- 募集期間 6月 1日 (金) ～ 7月31日 (火) 予定

### ④ 特別展 (巡回展) 「地球から宇宙へ」

- 期 間 7月14日 (土) ～ 8月12日 (日)
- 内 容 宇宙の魅力のひとつは、その美しさです。最新鋭の望遠鏡がとらえた天体写真や、世界第一級の天体写真家やアマチュア天文学者の手による作品を、展示することができれば、これまで宇宙に触れる機会の少なかった人たちに対しても宇宙の魅力を伝えることができるでしょう。「地球から宇宙へ」は、多くの方に宇宙の魅力にふれていただくことを目的とした巡回展示です。

協力：全国科学館連携協議会

## 2 天文普及事業

### (1) プラネタリウム投影

#### ① 一般投影

- 日 程 下表のとおり
- 投影時刻 14時 16時  
(土・日・祝日、春・夏・冬休み期間は、11時30分からも投影)
- 対 象 一般市民
- 内 容 季節ごとの星空の特徴を紹介 (約20分間)
- 番組名 下表のとおり

	期 間	番組名
春の番組	前年度3月 ~ 4月22日(日)	春の星空とらくだ座の話
夏の番組	5月12日(土) ~ 6月24日(日) 6月30日(土) ~ 8月26日(日)	夏の星空といて座の神話
秋の番組	9月 1日(土) ~ 11月25日(日)	秋の星空とアンドロメダ座の神話
冬の番組	12月 1日(土) ~ 2月24日(日)	冬の星空とオリオン座の神話
春の番組	3月 2日(土) ~ 翌年度4月	春の星空と花々のメロディー

(休館日、点検日を除く)

※プラネタリウム定期点検 10月 2日(火)・3日(水)

#### ② ゴールデンウィーク特別投影

- 期 間 4月28日(土) ~ 5月 6日(日)
- 投影時刻 一般投影に同じ (5月3日~5日は、10時30分、15時も投影)
- 対 象 一般市民
- 内 容 銀河鉄道の夜 (約35分間)

#### ③ 七夕特別投影

- 期 間 7月3日(火) ~ 8月7日(火)
- 投影時刻 9時30分 ・ 10時 ・ 10時30分 ・ 11時 (要予約)  
(上記以外の時間も条件しだいで対応可能)
- 対 象 幼児(団体)
- 内 容 七夕特集 (約15分間)

## (2) 星空観望会

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 19時～20時  
※7月31日は21時～22時  
※1月6日は9時30分～11時30分
- 対 象 一般市民（中学生以下は保護者同伴）
- 内 容 季節の星空解説と天体望遠鏡による星空観望（下表のとおり）
- そ の 他 悪天候時は、プラネタリウム室で星空解説のみ

月 日	テーマ
4月20日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月の観望
5月18日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月・金星の観望
6月22日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月・惑星の観望
7月31日（火）	火星大接近
8月24日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月・惑星の観望
9月21日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月・土星の観望
10月19日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月の観望
11月16日（金）	
12月14日（金）	
1月 6日（日）	部分日食
2月15日（金）	プラネタリウム星座解説と望遠鏡で月の観望
3月15日（金）	

## (3) 移動天文教室

- 日 程 6月～10月の対応可能な日程、月齢などの天文現象により相談  
(科学センターで行う場合は通年)
- 時 間 19時～20時の1時間程度（内容により相談）
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 天体望遠鏡による星空観望など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

### 3 科学体験事業

#### (1) 科学センター学習

- 期 間 10月16日(火)～2月 1日(金) (火～金曜日)
- 時 間 9時～11時40分
- 対 象 苫小牧市内全小学校5年生 (約50クラス 約1,500人)
- 指導学級 1日最大2クラス
- 内 容 自分たちで「調べ」、「仮説をたて」、「試し」、「確かめる」学習
  - ・宇宙ステーション「ミール」を活用した学習 (必修)
  - ・真空実験 (選択)
  - ・プラネタリウムを活用した学習 (選択)
  - ・太陽光発電の原理や関連する環境学習 (選択)(必修科目と選択科目の1種の組み合わせを選択する)
- 実 施 概要を送付の上、学校から申し込みに応じる。

#### (2) 科学・工作教室(苫小牧市科学センターが主催)

##### ① こどもの日工作教室

- 日 時 5月5日(土) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 竹馬
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 4月11日(水)

##### ② 文化の日工作教室

- 日 時 11月3日(土) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 七宝焼き
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 10月10日(水)

### ③夏休み工作教室

- 日 時 8月8日(水) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 ブックエンド
- 定 員 10組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 ボランティア指導員(細川正直氏)
- 受付開始 7月5日(木)

### ④冬休み工作教室

- 日 時 1月9日(水) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 凧(たこ)
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 ボランティア指導員(細川正直氏)
- 受付開始 12月6日(木)

### ⑤ こども環境工作教室

#### ア 温度差発電機

- 日 時 8月2日(木) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者の同伴可)
- 定 員 12組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 7月12日(木)

#### イ 太陽光発電機

- 日 時 1月11日(金) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者の同伴可)
- 定 員 12組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 受付開始 12月12日(水)

### ⑥ 電子工作教室

- 日 時 12月8日(土) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 LEDミニクリスマスツリー
- 定 員 16組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 ボランティア指導員(久保田欣秀氏)
- 受付開始 11月7日(水)

### ⑦ 食育・科学教室

- 日 時 11月24日(土) 10時～11時
- 対 象 小・中学生(保護者同伴可)
- 内 容 チョコレートのひみつ
- 定 員 20組(申し込み順、家族、兄弟で1組)
- 講 師 株式会社 明治 北日本支社 食育担当
- 受付開始 10月24日(水)

### (3) 科学・工作教室(苫小牧市科学センターが共催または後援)

#### ① 科学のびっくり箱!「なぜなにレクチャー」

- 主 催 トヨタ自動車北海道株式会社
- 日 時 未定 (夏・冬2回)
- 対 象 小学3～6年生(保護者の同伴可)
- 内 容 未定
- 定 員 未定
- 講 師 トヨタ技術会
- 受付開始 未定

#### ② 子どもわくわく教室IN苫小牧

- 主 催 L e t ' s k i d s うとねっと
- 日 時 7月14日(土) 10時～12時
- 対 象 幼児～小中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 南極に関する科学講座
- 定 員 未定
- 講 師 苫小牧市立拓進小学校 教諭 柴田和弘氏

#### ② 子どもわくわく教室IN苫小牧

- 主 催 L e t ' s k i d s うとねっと
- 日 時 2月23日(土) 10時～16時
- 対 象 幼児～小中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 科学実験教室
- 定 員 未定
- 講 師 日本理科教育支援センター 代表 小森栄治氏

### ③ うとねっと指導者養成講座

- 主 催 Let's kids うとねっと
- 日 時 2月24日(日) 10時～14時
- 対 象 教育関係者、学生
- 内 容 未定
- 定 員 未定
- 講 師 日本理科教育支援センター 代表 小森栄治氏

### ④ 発明工夫工作教室

- 主 催 (株)日本無線 北海道支社、(株)電気工事西川組
- 共 催 苫小牧発明研究会
- 日 時 7月28日(土) 13時～16時
- 対 象 小学4年～中学3年(保護者の同伴可)
- 内 容 AMラジオの製作
- 定 員 24人
- 講 師 (株)日本無線北海道支社

### (4) 科学ふれあい教室

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 10時～12時
- 対 象 小中学生(保護者の同伴可)
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 下表のとおり(申し込み順、1家族で1組)
- 受 付 前月第2水曜日

月 日	内 容	定員	受付開始日
6月2日(土)	偏光板ステンドグラス	16組	5月9日(水)
7月7日(土)	冷却剤の実験	12組	6月13日(水)
8月4日(土)	アイスクリーム	16組	7月11日(水)
10月6日(土)	ソーラーカー	16組	9月12日(水)
12月1日(土)	ろうそくを作ろう	16組	11月14日(水)
2月2日(土)	カイロの実験	12組	1月9日(水)
3月2日(土)	自分だけの絵の具を作ろう!	16組	2月13日(水)

## (5) キッズ・サイエンスー

- 日 程 6月23日(土)、10月27日(土)
- 時 間 13時～13時30分
- 対 象 幼稚園・保育園相当年齢幼児～小学校2年生
- 内 容 小学2年生以下のキッズを対象にした楽しい科学イベント
- 定 員 12組(※必ず保護者が同伴)

## (6) 移動科学センター

### ① 科学・工作及び宇宙の各教室や講演

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 科学工作の実演、ミールの講演など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

### ② 親子教室指導者講習

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 親子で楽しめる簡単な工作、科学実験
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

## (7) 関係団体・機関との連携活動

- 日 時 随時
- 対 象 科学や宇宙に関して活動する団体、社会教育機関等
- 内 容
  - ・各種事業(イベント、調査、研究等)の連携、協力、支援
  - ・相互発展のための交流等
  - ・職場体験等への協力

## 4 団体対応

○事前の予約があった団体（5名以上）

- ・ミール及び展示物の解説
- ・プラネタリウムを一般投影以外の時間帯に投影
- ・実験等の実施についても相談に応じる

## 5 臨時事業

胆振地方発明工夫教育研究会

- 内 容 胆振地方発明工夫教育研究会総会（苫小牧） 6月20日（水）  
青少年科学技術振興作品展胆振地方展作品審査会（室蘭）10月 4日（木）

## 6 管理運営

- 施設利用者の利便性やニーズに応えるための管理運営に努める
- センター事業のPRや情報発信に即応するホームページの管理、更新
- 定期的に送付されるニュース、冊子、寄贈図書などを管理し、来館者の利用に提供する

苫小牧市科学センターキャラクター



サイくん



エンくん



スーちゃん